

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 4 区分  
 【発行日】平成 19 年 11 月 8 日 (2007.11.8)

【公開番号】特開 2005-125775 (P2005-125775A)  
 【公開日】平成 17 年 5 月 19 日 (2005.5.19)  
 【年通号数】公開・登録公報 2005-019  
 【出願番号】特願 2004-286625 (P2004-286625)  
 【国際特許分類】

**B 3 2 B 9/00 (2006.01)**

**B 3 2 B 27/20 (2006.01)**

【F I】

B 3 2 B 9/00 A

B 3 2 B 27/20 A

【手続補正書】

【提出日】平成 19 年 9 月 21 日 (2007.9.21)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

表層側から、透明又は半透明の熱可塑性フィルム層、鏡面状金属光沢層、および支持基材層がこの順に積層された成形用積層シートであって、該支持基材層が平均粒径 4  $\mu$ m 以下の無機フィラーを含有する熱可塑性樹脂であることを特徴とする成形用積層シート。

【請求項 2】

前記支持基材層がポリプロピレン樹脂を主成分とする熱可塑性樹脂である請求項 1 記載の成形用積層シート。

【請求項 3】

前記鏡面状金属光沢層が金属薄膜細片を含有するインキ層である請求項 1 または 2 記載の成形用積層シート。

【請求項 4】

前記鏡面状金属光沢層が金属蒸着層である請求項 1 または 2 記載の成形用積層シート。

【請求項 5】

前記支持基材層中の前記無機フィラーの含有量が 5 質量% ~ 60 質量% である請求項 1 ~ 4 のいずれかの請求項に記載の成形用積層シート。

【請求項 6】

前記無機フィラーがタルクである請求項 1 ~ 5 のいずれかの請求項に記載の成形用積層シート。

【請求項 7】

前記支持基材層がゴム状樹脂を含有する請求項 1 ~ 6 のいずれかの請求項に記載の成形用積層シート。

【請求項 8】

前記鏡面状金属光沢層の膜厚が 5  $\mu$ m 以下である請求項 1 ~ 7 のいずれかの請求項に記載の成形用積層シート。